

東京2020オリンピック バドミントン競技会場で タイ王国の選手を応援しよう!

タ イ王国のホストタウンとして美郷町に割り当てられたバドミントン競技のチケットを抽選で頒布します。応募方法等については次のとおりですので、ぜひご応募ください。

応募資格

町内在住のプーアン会員

(これから加入する方も可)

応募期限

4月20日(火) 必着

※美郷町総合体育館リリオス内にある受付窓口への持参の場合は、午後5時で受付を締め切ります。

頒布価格

4,000円 (定価での頒布です)

※このチケットは他人に譲渡できませんのでご注意ください。

応募方法

ハガキに必要事項(氏名、住所、生年月日、希望する観戦日、プーアン会員番号)を記入のうえ、町教育委員会生涯学習課スポーツ振興班(美郷町総合体育館リリオス内)までお送りいただくか、窓口まで直接お持ちください。

なお、応募は一人につき1枚限りとし、一人で複数回の応募や、1枚のハガキで複数名の応募があった場合は無効となりますのでご注意ください。

〒019-1234	美郷町飯詰 字糠淵18-1	美郷町飯詰 字糠淵18-1
スポーツ振興班 行		

- ①氏名
- ②住所
- ③生年月日
- ④希望する観戦日
- ⑤プーアン会員番号

試合日程および頒布枚数

試合日時	試合会場	頒布枚数
7月25日(日) 午後6時～午後9時30分	武蔵野の森総合スポーツプラザ (東京都調布市)	1枚
7月26日(月) 午後6時～午後9時30分		4枚

■頒布決定について

応募者が多数の場合は抽選で当選者を決定します。

抽選日時 ●4月20日(火) 午後6時～

抽選会場 ●美郷町総合体育館リリオス

1階 フィットネスルーム

■競技観戦の際の助成について

当選者には交通費および宿泊費の実費相当額の2分の1以内を助成します。

※交通費は1万5,000円、宿泊費は1万円が上限額となります。

※支出等を確認できる書類(領収書等)が必要となります。

あなたも「プーアン」の会員になって活動しませんか?

「プーアン」はタイ語で「友だち」を意味します。タイ王国のファンで、異文化や国際交流に関心があり、町が行うホストタウン事業の取り組みへの参加を希望される方が加入できます。会費は無料ですので、この機会にぜひご加入ください!

会員特典

- 各種ホストタウン行事へのご案内
- 会報(プーアンマガジン)の送付
- その他ファンクラブならではの特典を予定



申・問 ●町教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興班 ☎0187(84)4916

美郷中学校×アニュラチャプラシット校(タイ王国) ことはオンラインで交流!

美郷中学校とアニュラチャプラシット校(タイ王国)のオンライン交流が3月16日に行われました。両校の交流は本来、相互に訪問する形で行われているものですが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、その機会が失われていました。

初めての試みとなった今回のオンライン交流は、それぞれの地域や学校の紹介など、すべてが英語で行われました。美郷中学校からは生徒会執行部とインターアクト部の生徒が代表として参加し、日ごろ培ってきた英会話の実力をここで発揮しました。「タイに来たらどこに行きたい?」と質問された時には「アユタヤに行きたい!」と回答した場面もあり、今回のオンライン交流は、両校の親睦がより深まる貴重な機会となりました。



乗り越える

COLUMN
WINDS
コラム

風

美郷町長
松田知己

桜花爛漫を迎える4月に入ります。その風景を想像するだけで心穏やかになります。みなさんはいかがでしょう。一方、入学や入社などで、慌ただしさをお迎えの方も多いと思います。ある意味、今しか味わえない慌ただしさです。しっかりと記憶に刻みながら、大いに慌ただしくお過ごしいただきたいと思います。

しかしながら、その慌ただしさ、4月に限ったものではありません。質を違えながら、寄せては返す波のように発生しては消え、また発生するのが普通です。先輩ぶった話をする、それに対処してこそ、人生を振り返った際「語りた記憶」として残るように思います。逃げずに正面で受け止める姿勢で、がんばってもらいたいと思います。また、そうした気持ちで臨むことが、さまざまな環境に対するいわば免疫をつくることとなり、嬉しいことも嫌なこともある人生の中で、へこたれない生き方に繋がるようにも思います。新社会人のみなさんには、特にそうした認識で押し寄せる仕事に対処し、大変さを乗り越えていただきたいと思います。

さて、今春はそうした個人の社会的な免疫に加え、本当の免疫、生理学的な免疫確保が重要なテーマになっております。新型コロナウイルスです。ご承知のとおりワクチン接種は、病原体に対する抵抗力、つまりは免疫確保を目的に実施されており、毎年のインフルエンザワクチン接種はその一例です。現在のところ、新型コロナウイルスはインフルエンザと同様、ワクチン接種が毎年必要な可能性があるとの報道もあり、加えて感染流行抑制のため集団免疫を得ることが大切ともいわれております。こうしたことを踏まえ、みなさんには新型コロナウイルスとは長い付き合いになる覚悟のもと、ワクチン接種を正面で受け止め、抗体という武器をみなさんで持つ意味合いを深く考えて、接種の可否をご判断いただきたいと思っております。

毎年巡ってくる春ですが、この春も昨年同様、特別な春になってしまいました。桜花は静かに楽しみ、目の前にある不安には冷静に対処し、みなさんで落ち着いて乗り越えていきたいものです。



美郷中学校の卒業式であいさつをする松田町長